

「MATERIAL DESIGN EXHIBITION 2019」に展示 ～「DESIGNART TOKYO 2019」～

住友林業株式会社(社長:市川晃、本社:東京都千代田区)は「MATERIAL DESIGN EXHIBITION 2019」で、木という素材の効用を様々な角度から感じられる空間を展示します。

「MATERIAL DESIGN EXHIBITION」はMaterial ConneXion Tokyo(代表:吉川久美子、本社:東京都港区)が2015年から毎年開催しています。企業とデザイナーが組み、素材や技術の新しい価値を見出す過程を展示するイベントです。同イベントは六本木をはじめ都内各所120箇所以上で開催される「DESIGNART TOKYO 2019」※1の会場の一つにもなっています。

当社は木に関する様々なデータをもとにDENTSU DESIGN FIRM※2と協力して展示コンセプトをプランニング。住友林業がこれまで行ってきた「木の効果」としての、温湿度、光・音等に関する心理・生理的研究により得られたデータを活用し、木の魅力が感じられる展示を行います。

本展示では内装にスギ、ヒノキ、オークの天然突板を用いた直径800～1,200mm、高さ1,200～2,800mmの形状が異なる筒状のオブジェを3つ作成。その中に入ることで、視覚だけでなく、触覚、嗅覚、聴覚から得られるリラックス効果を、まるで木の中に包まれたような感覚として体験できます。

木の効用を発信すると同時に来場者の評価や感想を収集し、更なる木の魅力や可能性を探る研究、快適空間の実現へ繋がります。



◆展示概要

| | |
|---------|---|
| 名称 | MATERIAL DESIGN EXHIBITION 2019 |
| 会期 | 2019年10月18日(金)～12月20日(金) |
| 開催場所 | Material ConneXion Tokyo (東京都港区六本木5-17-1 AXISビル B1F) |
| 展示コンセプト | FORESTARIUM -木の中で、木を感じる |

※1 DESIGNART TOKYO 2019」・・・2019年10月18日から27日まで東京都内各地で開催される、クリエイティブ産業の活性化を目指すデザインとアートの祭典。集客見込み200,000人、展示会場100箇所以上のイベント。

※2 DENTSU DESIGN FIRMIは、高い専門性と多様なスキルを持つメンバーで構成された株式会社電通の社内横断型組織。

住友林業グループは、木のプロフェッショナルとして人と地球にやさしい「木」を活かした様々な事業を国内外で展開しています。山林経営から木材の調達・流通・製造・加工、住宅事業などの生活に関するサービスを通じて持続可能な社会の実現を目指しています。

以上

《リリースに関するお問い合わせ》

住友林業株式会社

コーポレート・コミュニケーション部 真鍋・佐藤

TEL:03-3214-2270